

質問	湯田温泉の白狐伝説の起源が載っているものはないか。「湯田」の地名が登場するという正治2年(1200年)の国衙文書が載っているものはないか。
回答	白狐伝説は荒巻大拙・訳注『防州湯田村温泉記』(Y217.1ホウ)に「熊野権現の老狐」という記事がある。 『山口市史 各説篇』(Y217.1ヤマ)の「山口の伝説」に「白狐の湯」が載っている。 湯田の地名は『山口県史史料編 中世2』(Y 217.0ヤマ)の「阿弥陀寺文書」の中の「周防国阿弥陀寺田畠注文并免除状」(正治2年11月)に「湯田三段」とある。(P.334) また『山口市史 史料編 中世』(Y217.1ヤマ)にも同じ文書が載っている。(P.75)
回答のプロセス	
資料	荒巻大拙・訳注『防州湯田村温泉記』(Y217.1ホウ) 『山口市史 各説篇』(Y217.1ヤマ) 『山口県史史料編 中世2』(Y 217.0ヤマ) 『山口市史 史料編 中世』(Y217.1ヤマ)
備考	